

令和4年度

JOCジュニアオリンピックカップ

第54回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

第25回全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会

関東地区予選神奈川県予選会

日 時 令和4年5月22日(日)10時10分開会
計量 9:00～9:45

場 所 神奈川県立武道館(柔道場)

主 催 神奈川県柔道連盟

主 管 神奈川県高体連柔道専門部

(敬称略/順不同)

競技役員

藤沢翔陵高

令和4年度 JOCジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア 関東地区予選 神奈川県 予選会 要項

1. 開催日

令和4年5月22日（日） 午前10時10分開会

（受付・計量：9時00分から9時45分まで） ※男子・女子ともに仮計量は行わない。

2. 会場：神奈川県立武道館 柔道場（住所：横浜市港北区岸根町725 電話：045-491-4321）

3. 主催：神奈川県柔道連盟

4. 参加選手

（1）男子は県学柔連から4名と県高体連から4名の指定選手、計8名によるトーナメント試合とし、階級は次のとおりとする。

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|----------------------------|
| ① 60kg級 (60kg以下) | ② 66kg級 (60kgを超えて66kg以下) | ③ 73kg級 (66kgを超えて73kg以下) |
| ④ 81kg級 (73kgを超えて81kg以下) | ⑤ 90kg級 (81kgを超えて90kg以下) | ⑥ 100kg級 (90kgを超えて100kg以下) |
| ⑦ 100kg超級 (100kgを超える) | | |

（2）女子はオープン参加によるトーナメント試合とし、階級は次のとおりとする。

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ① 48kg級 (48kg以下) | ② 52kg級 (48kgを超えて52kg以下) | ③ 57kg級 (52kgを超えて57kg以下) |
| ④ 63kg級 (57kgを超えて63kg以下) | ⑤ 70kg級 (63kgを超えて70kg以下) | ⑥ 78kg級 (70kgを超えて78kg以下) |
| ⑦ 78kg超級 (78kgを超える) | | |

（3）参加選手は日本国籍を有する者とする。

（4）選手は、令和4年中に満15歳～20歳になる者とする。

（5）選手は、神奈川県に住居、在勤、在学の条件のうち、いずれかを満たし（財）全日本柔道連盟競技者登録をしている者とする。

（6）柔道衣にはゼッケン（所属名と苗字入り）をつけること。

（7）前年度全日本ジュニア入賞者（2・3位）は県予選を免除とする。

5. 試合方法

（1）試合は国際柔道連盟試合審判規定で行う。

（2）男子・女子ともに各階級トーナメント方式とし、それぞれの階級で3位決定戦を行う。

（3）試合時間は男子・女子ともにすべて4分間とする。

6. 表彰：各階級の優勝・準優勝・第3位（ベスト4）の選手に賞状を授与する。

7. 申し込み：

（1）~~所定の申込用紙に必要事項を記入し作成する。~~

（2）参加料は1人あたり¥2,000とする。

振込先

銀行名・支店 横浜銀行 横浜駅前支店（店番号383）

口座番号 普通 6525376

口座名 神奈川県高体連柔道専門部 会計 栃本章太

※振込手数料は各団体でご負担下さい。振込依頼人には団体名を（個人名は不可）入力してください。

（3）申込先

〒251-0871 藤沢市善行7-1-3 藤沢翔陵高等学校内

神奈川県高体連柔道専門部 事務局 北原祥二郎 宛

電話 0466-81-3456～7

FAX 0466-81-8845

（4）申込期限は令和4年5月9日（日）から5月16日（日）までとする。なお、申し込みは女子のみが行い、期限内に参加料の振り込みの完了と申込書が必着すること。男子は各団体でとりまとめて申し込みを行う。

申し込みファイル（エクセルファイル）に必要事項を入力し、下記の電子メールアドレス（メール）へ送信する。
shojiro.kitahara+r4juniorken@gmail.com

8. その他

- (1) 脳しんとうの対応について、選手及び指導者は下記の事項を遵守すること。
 - ①大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は専門医（脳神経外科）の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳しんとうを受傷した者は継続して当該大会に出場することができない。なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
 - ③当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し書面により事故報告書を提出すること。
- (2) 皮膚真菌症（トングランス症候群）については、各所属団体の責任において必ず確認し、感染が判明した選手については、迅速に医療機関に於いて的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、本大会への出場ができない場合もある。
- (3) 男子・女子ともに各階級上位3名を本県代表として関東地区予選に推薦する。ただし、推薦人数は県予選免除者も含める。

なお、関東地区予選会は令和4年7月3日（日）に埼玉県立武道館にて開催される。

— 令和4年度 全日本ジュニア体重別選手権大会県予選 — — 神奈川県高体連男子出場選手選考基準 —

1. 全日本ジュニア選手権大会神奈川県予選の試合方法について

- (1) 男子の階級は下記のとおり組み合わせる。

高校1位	VS	大学4位	／	高校2位	VS	大学3位
高校3位	VS	大学2位	／	高校4位	VS	大学1位

2. 組み合わせについては5月15日（日）の高体連常任委員会（総体県予選終了後）で選考決定する。

柔道衣(コントロール面・規格面)の説明

1 コントロール面

- 袖は、柔道衣コントロールを受けるときの高さまで上げた時、手首を含め柔道衣に覆われてなければならない。（図1参照）

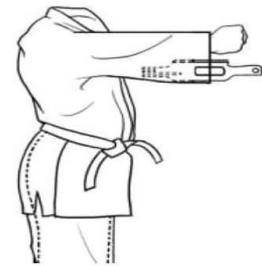


図 1

- 胸骨の一番上から襟の重なり合う部分まで垂直で10cm未満でなくてならない。（図2の矢印の部分）
- 上衣の併せ目で下襟の長さが、水平でなくとも20cmなくてはならない。（図3の矢印の部分）



図2 拡大

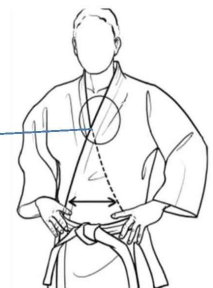


図3

2 規格面

- 上衣の1㎡あたりの重量は650g～750gであること。
- 襟幅は最大4cmとする。また襟は、4筋縫いであること。
- 襟は簡単に垂直方向に折り曲げることができる。

試合進行表

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
女子ベスト8決定まで	女子48kg級 1-1	女子52kg級 2-1	女子52kg級 3-1	女子52kg級 4-1
	女子52kg級 1-2	女子52kg級 2-2	女子52kg級 3-2	女子52kg級 4-2
	女子57kg級 1-3	女子57kg級 2-3	女子57kg級 3-3	女子57kg級 4-3
	女子63kg級 1-4	女子63kg級 2-4	女子63kg級 3-4	女子63kg級 4-4
		女子63kg級 2-5		
男子ベスト4決定まで	男子60kg級 ①-1	男子60kg級 ②-1	男子60kg級 ③-1	男子60kg級 ④-1
	男子66kg級 ①-2	男子66kg級 ②-2	男子66kg級 ③-2	男子66kg級 ④-2
	男子73kg級 ①-3	男子73kg級 ②-3	男子73kg級 ③-3	男子73kg級 ④-3
	男子81kg級 ①-4	男子81kg級 ②-4	男子81kg級 ③-4	男子81kg級 ④-4
	男子90kg級 ①-5	男子90kg級 ②-5	男子90kg級 ③-5	男子90kg級 ④-5
	男子100kg級 ①-6	男子100kg級 ②-6	男子100kg級 ③-6	男子100kg級 ④-6
	男子100kg超級 ①-7	男子100kg超級 ②-7	男子100kg超級 ③-7	男子100kg超級 ④-7
女子ベスト4決定まで	女子48kg級 ①-8	女子48kg級 ②-8	女子48kg級 ③-8	女子48kg級 ④-8
	女子52kg級 ①-9	女子52kg級 ②-9	女子52kg級 ③-9	女子52kg級 ④-9
	女子57kg級 ①-10	女子57kg級 ②-10	女子57kg級 ③-10	女子57kg級 ④-10
	女子63kg級 ①-11	女子63kg級 ②-11	女子63kg級 ③-11	女子63kg級 ④-11
	女子70kg級 ①-12	女子70kg級 ②-12	女子70kg級 ③-12	女子70kg級 ④-12
	女子78kg級 ①-13	女子78kg級 ②-13	女子78kg級 ③-13	女子78kg級 ④-13
	女子78kg超級 ①-14	女子78kg超級 ②-14	女子78kg超級 ③-14	女子78kg超級 ④-14
女子敗者復活1回戦	女子48kg級 ①-15	女子48kg級 ②-15	女子52kg級 ③-15	女子52kg級 ④-15
	女子57kg級 ①-16	女子57kg級 ②-16	女子63kg級 ③-16	女子63kg級 ④-16
	女子70kg級 ①-17	女子70kg級 ②-17	女子78kg級 ③-17	女子78kg級 ④-17
	女子78kg超級 ①-18	女子78kg超級 ②-18		
男子準決勝	男子60kg級 ①-19	男子60kg級 ②-19	男子66kg級 ③-18	男子66kg級 ④-18
	男子73kg級 ①-20	男子73kg級 ②-20	男子81kg級 ③-19	男子81kg級 ④-19
	男子90kg級 ①-21	男子90kg級 ②-21	男子100kg級 ③-20	男子100kg級 ④-20
	男子100kg超級 ①-22	男子100kg超級 ②-22		
女子準決勝	女子48kg級 ①-23	女子48kg級 ②-23	女子52kg級 ③-21	女子52kg級 ④-21
	女子57kg級 ①-24	女子57kg級 ②-24	女子63kg級 ③-22	女子63kg級 ④-22
	女子70kg級 ①-25	女子70kg級 ②-25	女子78kg級 ③-23	女子78kg級 ④-23
	女子78kg超級 ①-26	女子78kg超級 ②-26		
女子敗者復活2回戦	女子48kg級 ①-27	女子48kg級 ②-27	女子52kg級 ③-24	女子52kg級 ④-24
	女子57kg級 ①-28	女子57kg級 ②-28	女子63kg級 ③-25	女子63kg級 ④-25
	女子70kg級 ①-29	女子70kg級 ②-29	女子78kg級 ③-26	女子78kg級 ④-26
	女子78kg超級 ①-30	女子78kg超級 ②-30		
男子第3位決定戦	男子60kg級 ①-31	男子66kg級 ②-31	男子73kg級 ③-27	男子81kg級 ④-27
	男子90kg級 ①-32	男子100kg級 ②-32	男子100kg超級 ③-28	
女子第3位決定戦	女子48kg級 ①-33	女子52kg級 ②-33	女子57kg級 ③-29	女子63kg級 ④-28
	女子70kg級 ①-34	女子78kg級 ②-34	女子78kg級 ③-30	
男子女子決勝戦		男子60kg級 ②-35	女子48kg級 ③-31	
		男子66kg級 ②-36	女子52kg級 ③-32	
		男子73kg級 ②-37	女子57kg級 ③-33	
		男子81kg級 ②-38	女子63kg級 ③-34	
		男子90kg級 ②-39	女子70kg級 ③-35	
		男子100kg級 ②-40	女子78kg級 ③-36	
		男子100kg超級 ②-41	女子78kg超級 ③-37	

同時に試合を開始する。

は試合を行わない。

男子60kg級

プ ール A	1	吉田 晴平	桐蔭横浜大学	大学1位	①-1	①-19	②-35
	2	得平 龍之介	横浜高等学校	高校4位			
	3	山本 義也	桐蔭横浜大学	大学3位	②-1	②-19	
	4	久能 桐馬	光明学園相模原高等学校	高校2位			
プ ール B	5	田中 健渡	桐蔭横浜大学	大学2位	③-1	②-19	
	6	横山 聖人	武相高等学校	高校3位			
	7			大学4位	④-1	②-19	
	8	戸田 晃貴	桐蔭学園高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			①-31
プールB準決勝 敗退者			

男子66kg級

プ ー ル A	1	岸 健太	桐蔭横浜大学	大学1位	①-2	③-18	②-36
	2	秋田 善斗	武相高等学校	高校4位			
	3	生井沢 悠斗	桐蔭横浜大学	大学3位	②-2		
	4	松浦 泰然	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プ ー ル B	5	中村 堯哉	桐蔭横浜大学	大学2位	③-2	④-18	
	6	石田 温斗	桐蔭学園高等学校	高校3位			
	7	酒井 龍馬	桐蔭横浜大学	大学4位	④-2		
	8	服部 辰成	東海大学付属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			②-31
プールB準決勝 敗退者			

男子73kg級

プ ー ル A	1	越智 世成	桐蔭横浜大学	大学1位	①-3	①-20	②-37	
	2	微笑 弦汰	桐蔭学園高等学校	高校4位				
	3	鈴鹿 功織	桐蔭横浜大学	大学3位	②-3			
	4	森 慎乃介	桐蔭学園高等学校	高校2位				
プ ー ル B	5	橋本 淳成	桐蔭横浜大学	大学2位	③-3	②-20		
	6	野中 海心	桐蔭学園高等学校	高校3位				
	7	橋本 誠太郎	神奈川大学	大学4位	④-3			
	8	木原 慧登	東海大学付属相模高等学校	高校1位				

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			③-27
プールB準決勝 敗退者			

男子81kg級

プ ー ル A	1	重松 弥真斗	桐蔭横浜大学	大学1位	①－4	③－19	②－38
	2	工藤 太陽	東海大学付属相模高等学校	高校4位			
	3	酒谷 天馬	桐蔭横浜大学	大学3位	②－4		
	4	ナコスティン王末土	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プ ー ル B	5	上津原 寿輝哉	桐蔭横浜大学	大学2位	③－4	④－19	
	6	小泉 孝介	東海大学付属相模高等学校	高校3位			
	7	船越 泰晴	東海大学(伊勢原)	大学4位	④－4		
	8	坪根 武志	桐蔭学園高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			④-27
プールB準決勝 敗退者			

男子90kg級

プ ー ル A	1	大谷 大斗	桐蔭横浜大学	大学1位	①-5	①-21	②-39
	2	平本 悠真	逗子開成高等学校	高校4位			
	3	内田 俊輔	桐蔭横浜大学	大学3位	②-5		
	4	野瀬 貴隆	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プ ー ル B	5	多田隈 隆汰	桐蔭横浜大学	大学2位	③-5	②-21	
	6	下田 和壽	横浜高等学校	高校3位			
	7	溝口 健瑠	桐蔭横浜大学	大学4位	④-5		
	8	上田 夏也人	東海大学付属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			①-32
プールB準決勝 敗退者			

男子100kg級

プ ール A	1	齋藤 健	桐蔭横浜大学	大学1位	①-6	③-20	②-40
	2	石村 勇人	慶應義塾湘南藤沢高等部	高校4位			
	3	塗木 大和	桐蔭横浜大学	大学3位	②-6		
	4	竹内 檜	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プ ール B	5	伊藤 大峰	桐蔭横浜大学	大学2位	③-6	④-20	
	6	緒方 寛明	東海大学付属相模高等学校	高校3位			
	7			大学4位	④-6		
	8	田中 誌音	東海大学付属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			②-32
プールB準決勝 敗退者			

男子100kg超級

プ ール A	1	對中 尚樹	桐蔭横浜大学	大学1位	①－7	①－22	②－41
	2	杉本 明豊	東海大学付属相模高等学校	高校4位			
	3	岩屋 北斗	桐蔭横浜大学	大学3位	②－7		
	4	金杉 元太	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プ ール B	5	西川 新之助	桐蔭横浜大学	大学2位	③－7	②－22	
	6	千野根 玄貴	桐蔭学園高等学校	高校3位			
	7	八幡 光樹	桐蔭横浜大学	大学4位	④－7		
	8	手塚 春太郎	東海大学付属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			③-28
プールB準決勝 敗退者			

女子48kg級

プールA	1	稲垣 若菜	桐蔭横浜大学				
	2	加藤 彩羽	横浜高等学校	①-8			
	3	宮川 真維	立花学園高等学校	1-1			
	4	神山 彩華	光明学園相模原高等学校		①-23		
	5	島田 栞那	横須賀学院高等学校		②-8		
プールB	6	佐藤 颯姫	横須賀学院高等学校			③-31	
	7	山本 玲子	三浦学苑高等学校	③-8			
	8	関根 萌々美	白鵬女子高等学校		②-23		
	9	山本 弓華	桐蔭横浜大学	④-8			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			①-15			
プールA準々決勝 勝敗退者				①-27		
プールB準決勝 敗退者					①-33	
プールB準々決勝 勝敗退者			②-15			
プールB準々決勝 勝敗退者				②-27		
プールA準決勝 敗退者						

女子52kg級

プールA	1	吉田 優奈	桐蔭横浜大学				
	2	鰐田 愛菜美	相洋高等学校	①-9			
	3	益子 雅	横浜高等学校	1-2			
	4	福元 稲穂	横須賀学院高等学校		③-21		
	5	箕輪 萌々花	三浦学苑高等学校	2-1			
	6	清水 ひなた	白鵬女子高等学校		②-9		
	7	小嶋 真衣	桐蔭学園高等学校	2-2			
プールB	8	萩尾 陽奈	桐蔭横浜大学			③-32	
	9	星野 実佳	立花学園高等学校	3-1			
	10	小川 菜乃	横須賀学院高等学校		③-9		
	11	船山 葵音	桐蔭学園高等学校	3-2			
	12	宮崎 喜久	光明学園相模原高等学校		④-21		
	13	相内 瑞生	横須賀学院高等学校	4-1			
	14	木田 風華	白鵬女子高等学校		④-9		
	15	山北 朱莉	桐蔭横浜大学	4-2			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			③-15			
プールA準々決勝 勝敗退者				③-24		
プールB準決勝 敗退者					②-33	
プールB準々決勝 勝敗退者			④-15			
プールB準々決勝 勝敗退者				④-24		
プールA準決勝 敗退者						

女子57kg級

プールA	1	青木 心音	横須賀学院高等学校						
	2	金子 穂乃花	立花学園高等学校		①-10				
	3	栗原 真優	桐蔭学園高等学校	1-3					
	4	近藤 こころ	桐蔭学園高等学校				①-24		
	5	川崎 桃	白鵬女子高等学校	2-3					
	6	照屋 みこと	三浦学苑高等学校		②-10				
プールB	7	柴田 夏樹	湘南学院高等学校						
	8	森 千華	立花学園高等学校		③-10				
	9	野上 ひなこ	横須賀学院高等学校	3-3					
	10	井桁 美優	日本大学藤沢高等学校				②-24		
	11	桃園 愛華	光明学園相模原高等学校	4-3					
	12	川村 京花	桐蔭学園高等学校		④-10				

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者				①-16					
プールA準々決勝 勝敗退者					①-28				
プールB準決勝 敗退者							③-29		
プールB準々決勝 勝敗退者									
プールB準々決勝 勝敗退者				②-16					
プールB準々決勝 勝敗退者					②-28				
プールA準決勝 敗退者									

女子63kg級

プールA	1	工藤 笑心	桐蔭学園高等学校						
	2	一ノ宮 愛梨彩	横浜高等学校		①-11				
	3	堺谷 真桜	白鵬女子高等学校	1-4					
	4	福岡 瑠璃	横須賀学院高等学校				③-22		
	5	佐々木 冴来	相洋高等学校	2-4					
	6	村上 舞羽	光明学園相模原高等学校		②-11				
	7	中村 彩夏	桐蔭学園高等学校	2-5					
プールB	8	川村 幸花	桐蔭横浜大学						
	9	片野 杏都	横須賀学院高等学校		③-11				
	10	沖田 遥望	桐蔭学園高等学校	3-4					
	11	岩瀬 にな	横須賀学院高等学校				④-22		
	12	溝呂木 みゆ	白鵬女子高等学校	4-4					
	13	山出 愛実	桐蔭学園高等学校		④-11				

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者				③-16					
プールA準々決勝 勝敗退者					③-25				
プールB準決勝 敗退者							④-28		
プールB準々決勝 勝敗退者									
プールB準々決勝 勝敗退者				④-16					
プールB準々決勝 勝敗退者					④-25				
プールA準決勝 敗退者									

女子70kg級

推薦		星野 七虹	桐蔭学園高等学校	※出場枠2名		
プ ー ル A	1	横山 七海	横須賀学院高等学校	①-25		③-35
	2	小池 菜々海	白鵬女子高等学校			
プ ー ル B	3	田嶋 佳那瑠	白鵬女子高等学校	③-12		
	4	間瀬 なな子	相洋高等学校			
	5	落合 渚	湘南学院高等学校	②-25		

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝敗退者				①-17	①-29	①-34	
プールA準々決勝敗退者							
プールB準決勝敗退者					②-29		
プールB準々決勝敗退者				②-17			
プールB準々決勝敗退者							
プールA準決勝敗退者							

女子78kg級

プ ール A	1	千葉 むつみ	横須賀学院高等学校		③-23	③-36
	2	小宮 愛梨	白鵬女子高等学校	②-13		
	3	高山 美憂	桐蔭横浜大学			
プ ール B	4	熊谷 純花	三浦学苑高等学校	③-13	④-23	
	5	高橋 夏鈴	日本大学藤沢高等学校			
	6	杉山 寧音	白鵬女子高等学校			
	7	辻 なつ美	桐蔭横浜大学	④-13		

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝敗退者			③-17	③-26	②-34	
プールA準々決勝敗退者						
プールB準決勝敗退者			④-26			
プールB準々決勝敗退者						④-17
プールB準々決勝敗退者						
プールA準決勝敗退者						

女子78kg超級

プ ール A	1	木下 聖音	横須賀学院高等学校	①－26	③－37	—
	2	南 瞳	白鵬女子高等学校			
	3	須藤 舞	日本大学藤沢高等学校			
プ ール B	4	林 奈和美	湘南学院高等学校	③－14		
	5	佐藤 幸菜	三浦学苑高等学校			
	6	酒井 梨花	横須賀学院高等学校			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			 ①-18	①-30	③-30	—		
プールA準々決勝 勝敗退者								
プールB準決勝 敗退者								
プールB準々決勝 勝敗退者			 ②-18	②-30				
プールB準々決勝 勝敗退者								
プールA準決勝 敗退者								

武道館避難経路

◎緊急放送や職員・大会主催者の指示に従って、落ち着いて避難してください

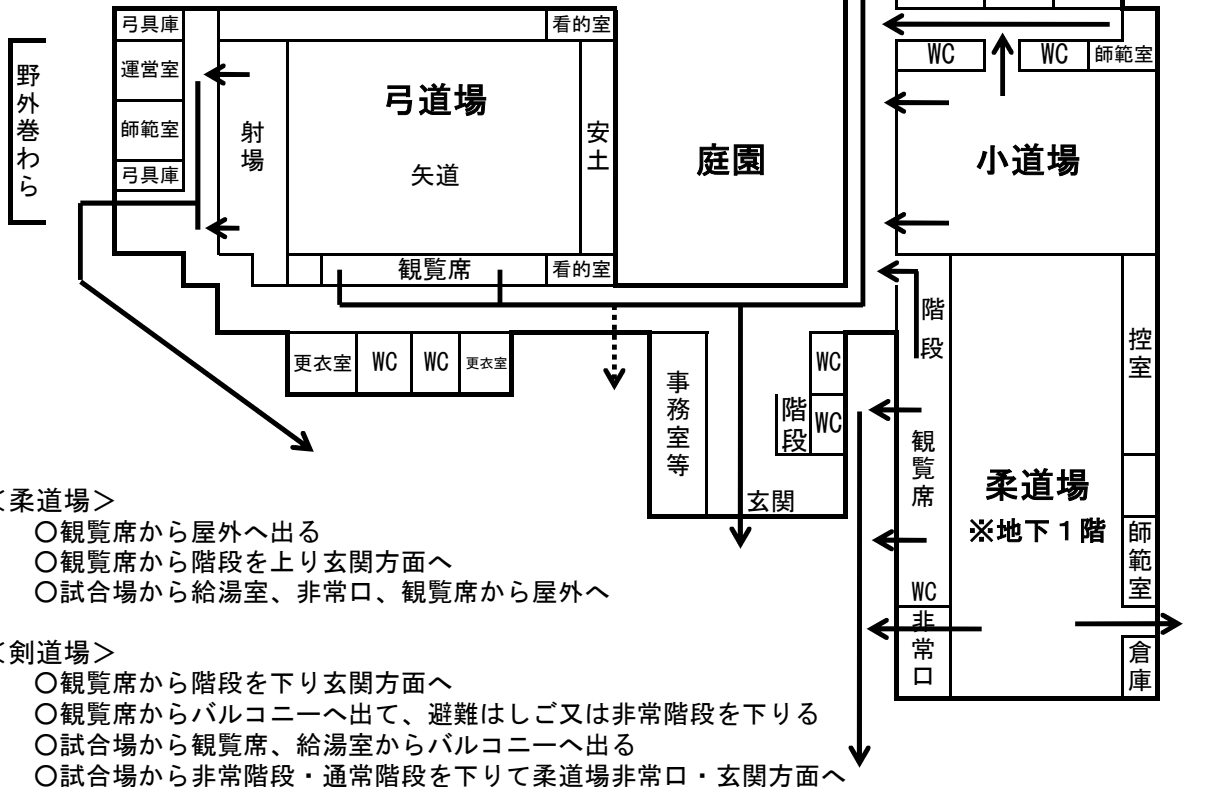
<弓道場>

- 射場・師範室からは、屋外巻わら場へ出る
- 観覧席・更衣室からは、玄関方面へ
- 渡り廊下の扉が開いていればそこから屋外へ出る

<小道場・師範室・更衣室>

- 廊下に出て玄関方面へ
- 廊下に出て階段を下り、職員通用口または駐車場から屋外へ
- ※職員通用口はガラスを割って出る（ハンマーがあります）
- 駐車場シャッターが動けば駐車場からも屋外へ

<1階>



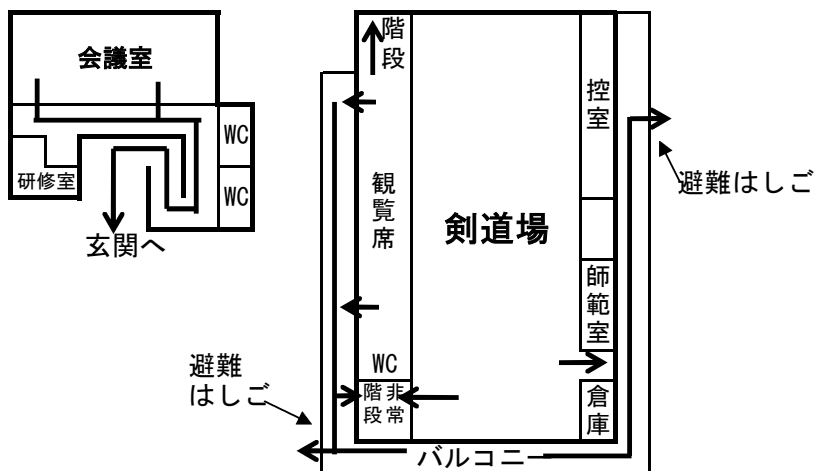
<柔道場>

- 観覧席から屋外へ出る
- 観覧席から階段を上り玄関方面へ
- 試合場から給湯室、非常口、観覧席から屋外へ

<剣道場>

- 観覧席から階段を下り玄関方面へ
- 観覧席からバルコニーへ出て、避難はしご又は非常階段を下りる
- 試合場から観覧席、給湯室からバルコニーへ出る
- 試合場から非常階段・通常階段を下りて柔道場非常口・玄関方面へ

<2階>※会議室は玄関広間2階、剣道場は柔道場の上階



※剣道場非常階段は柔道場非常口に通じる

<会議室>

- 階段を下りて玄関へ

<全体>

- ◎各階段の幅が狭いので、慌てずに避難してください。
- ◎巨大地震の際は瓦の落下にご注意ください。
- ◎剣道場～柔道場の非常階段には荷物を置かないでください。
- ◎各道場観覧席後方の通路は荷物を置かず、十分な広さを確保してください。
- ◎出火の際は近くの火災報知器のボタンを強く押してください。
- ◎裸足の方がほとんどですので、破片等に注意してください。

令和4年度 全日本ジュニア 関東地区予選 書類集

申込期限：5月28日（土）17:00まで

書類集URL

https://sites.google.com/d/1JOrq420Nt2wLRqRFEv2ZNlr5ZYoKtMTN/p/1yKaHJSRBXgukm_FDR_Eu7g41XTWbLDiE/edit





神奈川県柔道連盟

KANAGAWA JUDO FEDERATION